

令和2年度 事業報告

1. 事業の成果

特定非営利活動法人 しみんふくしの家八日市 の設立当初の趣旨である“人と人がお互いに支え合いながら安心して暮らすことができる地域社会の創造”を目指して、次に掲げる各種の事業を展開しました。

(1) 乳幼児の育成に係る事業	2事業
(2) 放課後の児童健全育成に係る事業	8事業
(3) 高齢者の生活支援に係る事業	6事業
合計	16事業

2. 事業の実施に関する事項

(1) 乳幼児の育成に係る事業

事業名	出張保育事業
事業の内容	女性の社会参加を支援すべく、催事の会場において就学前の乳幼児を資格を有する保育士が一時的に預かるサービスを行う事業。(チャイルドルーム支援事業、保健センター健診事業)
実施場所	催事の開催される会場又は周辺施設
従事者数	3 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 年間利用日数 93 日 (年間利用時間数 212.26 h)
支出額	396 千円/年間

事業名	子育て支援短期利用事業
事業の内容	児童の一時保護のため、安全、安心な場所の提供を行い、児童の精神面の安定を図る。
実施場所	東近江市内
従事者数	2 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内及び近隣町 対象者 0 人
支出額	0 千円/年間

(2) 放課後の児童健全育成に係る事業

事業名	布引こどもの家第1学童
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 今堀町
従事者数	7 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立布引小学校区 37人/月 (年間利用の児童数 442 人)
支出額	11,736 千円/年間

事業名	布引こどもの家第2学童
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 今堀町
従事者数	4 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立布引小学校区 21人/月 (年間利用の児童数 250 人)
支出額	6,997 千円/年間

事業名	八日市北こどもの家第1学童
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 建部南町
従事者数	5 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立八日市北小学校区 29人/月 (年間児童の利用数 341 人)
支出額	9,204 千円/年間

事業名	八日市北こどもの家第2学童
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 建部南町
従事者数	4 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立八日市北小学校区 29人/月 (年間児童の利用数 338 人)
支出額	9,606 千円/年間

事業名	山上こどもの家
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 山上町
従事者数	6 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立山上小学校区 33人/月 (年間利用の児童数 386 人)
支出額	11,403 千円

事業名	市原こどもの家
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 市原野町 市立ふるさと文化体験学習館内
従事者数	5 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立市原小学校区 19人/月 (年間利用の児童数 220 人)
支出額	6,332 千円/年間

事業名	愛東南こどもの家
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 曾根町 市立愛東南小学校内
従事者数	5 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立愛東南小学校区 21人/月 (年間利用の児童数 250 人)
支出額	7,917 千円/年間

事業名	湖東第三こどもの家
事業の内容	放課後における児童の生活安全と健全育成を目指し、子育て支援を目的とする。
実施場所	東近江市 小田苅町
従事者数	4 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市立湖東第三小学校区 29人/月 (年間利用の児童数 341 人)
支出額	8,567 千円/年間

(3) 高齢者の生活支援に係る事業

事業名	訪問介護事業 (介護保険)
事業の内容	介護や家事について必要とされるサービスを、当法人の専門職が訪問して行う。
実施場所	各サービスを求める家庭の自宅
従事者数	6 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 26人/月 (年間利用者 302 人、要支援者・要介護者)
支出額	11,061 千円/年間

事業名	ホームヘルプサービス事業
事業の内容	介護や生活援助について、必要とされるサービスを当法人に登録した専門職が、訪問して介護や家事、障がい者の外出のサポートを行う。
実施場所	各サービスを求める家庭の自宅
従事者数	6 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 年間利用者数 60 人 (年間利用時間数 258.50 h)
支出額	485 千円/年間

事業名	認知症対応型共同生活介護事業 (介護保険)
事業の内容	認知症の高齢者が地域の中で居心地よく、ともに暮らす事業
実施場所	東近江市 東沖野 しみんふくしの家八日市 グループホーム
従事者数	15 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 9人/月 (延べ入居者数 106 人)
支出額	45,570 千円/年間

事業名	小規模多機能型居宅介護事業 (介護保険)
事業の内容	通いを中心に要介護者の状態や希望に応じて随時「通い」「訪問」や「泊まり」を組み合わせてサービスを提供することで中重度となっても在宅での生活が継続できるよう支援をする。
実施場所	東近江市 栄町
従事者数	17 人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 20人/月 (年間利用者数 237 人、要支援者・要介護者)
支出額	56,361 千円/年間

事業名	グループリビング
事業の内容	住み慣れた地域で住み続けられる状態や環境を整備し、お互いが支え合い、助け合い、専門的な支援も得ながら共同で生活を営む。
実施場所	東近江市 栄町
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 4人/月 (年間入居者数 47人)
支出額	1,127 千円/年間

事業名	ほっとタイム (介護保険)
事業の内容	利用者の日常生活動作能力を向上させるための個別機能訓練を充実し、運動機能などの向上を目指す。認知症・高次脳機能障害利用者の充実した居場所づくりを提供する。
実施場所	東近江市 東沖野
従事者数	6人
受益対象者の範囲と人数	東近江市内 52人/月 (利用者数 623人、要支援者・要介護者等)
支出額	17,079 千円/年間

会議開催

◎定例総会の開催

会議名	総会手続き	内容
令和2年度 しみん ふくしの家八日市 定例総会	新型コロナウイルス 拡大防止策として三密 を回避するため、みな し総会を理事会で議 決。その後、会員97名 に提案書（総会資料及 び表決書面）の送付手 続きを行う。	○議案第1号 令和元年度 事業報告について ○議案第2号 令和元年度 収支決算について 「みなし総会の結果」 議案第1号及び議案第2号について、6月4日最後の 表決書面の到着があり、その結果は全会員賛成であつ たことから同日に議案可決が成立したものの。

◎理事会の開催

第215回 定例理事会	4月28日（水） PM1：30 本部事務所	○令和元年度 決算の概要報告 ○3密を避けての新型コロナウイルス下の書面決議に よる総会 ○総会（書面決議）までの日程について
第216回 臨時理事会	6月10日（水） PM1：30 本部事務所	○役員報酬規程の制定について
第217回 定例理事会	8月26日（水） PM1：30 本部事務所	○令和2年4月～7月の収支報告について ○新型コロナウイルス感染症の影響による令和元・2年 度のこどもの家収入の対比について ○平成30年度下半期における小規模多機能型居宅介護 事業利用料の過誤納について
第218回 定例理事会	11月25日（水） PM1：30 本部事務所	○令和2年8月～10月の収支報告について ○令和2年度指定管理料及び運営業務委託料について ○令和2年度各事業の運営について ○理事会役員の定年制導入について
第219回 定例理事会	1月27日（水） PM1：30 本部事務所	○令和2年11月～12月の収支報告について ○改革の経緯について ○役員定年規程について
第220回 定例理事会	3月24日（水） PM1：30 本部事務所	○令和3年1月～2月の収支報告 ○令和3年度事業計画及び収支予算（案）について ○令和3年度体制について

研修（小規模多機能）

- 内部研修：①接遇・マナ-研修<DVD鑑賞後意見交換、②記録の書き方、捉え方、伝え方
- ③ブレインストーミング、④アセスメント・フェースシートの見方<事例検討会>、⑤感染予防・対策<身近にできることをしっかりと>⑥研修に参加して<実務者研修を受けて>
- リモート研修：①ウイルス対策
- 外部研修：①実務者研修、②小規模多機能計画者研修、③地域密着型管理者研修

研修（グループホーム）

- グループホーム内研修会
 - テーマ 看取りについて
 - ・バイタルの値ばかりを意識するのではなく、利用者様の普段の値とそれぞれの状態に目を向けるようにする。

研修（訪問）

- 訪問介護部会研修会
 - テーマ 「在宅介護の困難なケースについての事例検討会」
- 滋賀県新型コロナウイルス感染症発生時の介護関連施設・事業所間の応援事業実施について
 - テーマ 在宅介護における感染予防対策について

研修（ほっとタイム）

- 介護福祉士実務者研修の受講
- 作業療法士による作業活動について
- 感染症対策について
- パーキンソニズムについて
- 心房細動について
- 胆のう結石について

研修（学童） 8事業所（共通）

- 東近江市学童保育所指導員研修
 - テーマ ①児童虐待の現状と対応について
 - ②個人情報の取り扱いと職場倫理について
 - ③障がい児への支援と接し方について
- 令和2年度滋賀県放課後児童支援員認定資格研修
 - 会場：彦根商工会議所（10/31、11/7、11/28、12/5開催）
 - 会場：コラボしが21（1/9、1/23、1/30、2/7開催）
- コロナ禍の子どもたちと生きる
- こどもの家の管理者・主任者会議
 - コロナ禍における対策会議
 - こどもの家運営の統一化会議

会議（スタッフ会議）

布引（11） 山上（11） 八日市北（12） 市原（10） 愛東南（11） 湖東第三（12）
小規模（11） 訪問（7） グループホーム（12） ほっとタイム（12）

会議（その他）

布引（12） 山上（2） 八日市北（2） 市原（7） 愛東南（0） 湖東第三（0）
小規模（46） 訪問（2） グループホーム（6） ほっとタイム（2）

防火訓練

布引（3） 山上（2） 八日市北（2） 市原（2） 愛東南（1） 湖東第三（3）
小規模（1） グループホーム（2） ほっとタイム（2）

イベント（親子活動・除草作業・お楽しみ）

- 布引・・・新入所児童歓迎会、クリスマス会、入所説明会、個別懇談会
- 山上・・・新入生歓迎会、お誕生日会、クリスマス会、お別れ会、
- 八日市北・・・新入所児童歓迎会、スエーデンへの留学生との交流会、子ども主催の夏祭り、七夕飾り
お金の話、サンタナ学園主催の展示会への出品、クリスマス会
- 市原・・・入所お祝いと進級祝い、ヤクルト出前授業、お楽しみ会、お金の教室、卒業お祝い会
- 愛東南・・・フォトフレーム作り、パフェ作り、ハロウィンパーティ開催、六年生を送る会
- 湖東第三・・・新入所児童歓迎会、けん玉教室、お楽しみ発表会（敬老の日のプレゼント作り、
紙粘土で遊ぼう、百人一首大会、ポンポンマスコット作り）、親子で塗り絵、
クリスマス会、初詣、駄菓子屋さん
- 小規模・・・地域の行事2回参加（もろうてな市場他）、お花見ドライブ、毎月誕生日会開催、
お楽しみお弁当（春・秋の外食）、紅葉狩ドライブ、ボランティア演奏会、
敬老会、節分、お雛祭り、クリスマス会
- グループホーム・・・誕生会、その他のイベント等コロナ禍のため中止
- ほっとタイム・・・毎月お誕生日会、4月花見会、11月紅葉会

令和2度 事業の経過

出張保育	コロナ禍の中にあつて幼稚園やPTAの総会、研修会の開催が中止となったが、発達支援センターでの兄弟保育は毎月10回程度の出張保育業務があつた。又、個人的に依頼されるお家も5年程継続されている。今年の出張保育は、集団の保育業務が少なく、保育士1名でみる保育がほとんどであつた。
布引こどもの家第1・2学童	新型コロナウイルス感染症により年度当初から異例の対応に追われる事態となり、日頃から学校との連携の大切さを痛感させられたと共に学校の丁寧な対応に救われた。又、月1回の学校との懇談会を大切に、校内での子どもの情報や運動場、体育館の使い方を確認することに力を注いだ。更に、感染防止策を講じる中で、衛生面の管理や消毒の大切さを学んだ年であつた。
山上こどもの家	新型コロナウイルス感染症の予防対策としてマスクの着用、手洗い、うがい、施設内の除菌や清掃など基本的に実施することが出来た。引き続き徹底して取り組んでいきたい。又、指導員同士が報告、連絡、相談を意識し、全員で子ども達を見守ることが出来ているので大きなトラブルや事故もなく過ごせた。
八日市北こどもの家第1・2学童	指導員の入れ替わりが多くあり、当初児童・保護者に戸惑いもあつたが、職場の環境改善、施設の見直しに努め、子どもにとってより良い保育を実現していくための取り組みが進められた。
市原こどもの家	コロナ禍での新学期がスタートし、子ども達は不安もあつたが気持ちに寄り添うことで、普段の生活とは違う新しい生活様式も受け入れられた。又、自分の気持ちが素直に言えなかつた子も話を聞いてあげることで安心に繋がり自分の気持ちをしっかりと言葉で伝えることが出来た。小学校と連絡会を通じて子ども達の姿を十分把握し、情報を共有することが出来た。
愛東南こどもの家	異年齢で皆仲良く関り、お互い思いやりの気持ちを持ちながら学童生活を送っている姿が見られた。又、「ありがとう」「ただいま」などの挨拶がきちんと出来るようになってきている。
湖東第三こどもの家	異年齢での関りが深まり、色々な遊びを一緒に楽しむことが出来る様になった。高学年の退所が多く、リーダーシップをとる子がなかなか育たなかつた。一方、チャレンジ王冠の取組から色々なことに挑戦し、頑張る姿もあり、友達同士良い刺激となつたように思う。
訪問介護	毎日、又は一日二回の訪問を行うことで、一人暮らしが困難と思える利用者でも自宅での生活を継続することが出来た。
グループホーム	担当者が介護計画を立て、その対応をスタッフ同士が話し合い、入居者さん一人ひとりが快適な生活の場として過ごせるよう深く考え実行に移すことが出来た。
小規模多機能型居宅介護	利用者の介護度にとらわれず個々の需要に応じてサービスの内容が組めた。又、地域との連携がとれた方や民生委員との連携をとったケースなど地域との関りを考えていけた。新型コロナ感染予防からイベントなどの中止もあり、地域との関りがもてなかつたのが惜しまれた。若いスタッフの就労により 유튜브 を使った体操やレクレーションをしたり、手作り新聞を発行し、家族に分かりやすく利用者の様子を伝えられた。
ほっとタイム	今年度当初から利用者が、新型コロナウイルス感染症の罹患を恐れ、欠席が多く見られたことから、月別による稼働率は、4月(67.0%) 6月(72.2%) 8月(64.4%) 10月(72.9%) 12月(67.0%) 2月(68.1%) となっている。今後は、コロナ禍の中、防疫に努め、稼働率80%を目指した取り組みを進めていきたい。
ホームヘルプサービス	介護保険制度では、対応できないニーズを補うことができ、特にお一人暮らしの方には、安心して在宅生活が続けられると喜んで頂けた。

令和2年度 利用状況表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小規模多機能型居宅介護	要支援者数	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
	要介護者数	13	15	16	19	19	18	18	21	18	18	18	18	214
ほっとタイム	自己負担者数	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	20
	要支援者数	23	23	26	27	25	25	31	29	27	26	24	21	307
訪問介護	要介護者数	24	24	23	25	26	23	24	28	25	26	23	25	296
	要支援者数	6	5	6	6	8	8	8	10	9	9	10	9	94
グループホーム	要介護者数	15	16	17	17	17	16	16	15	19	22	18	20	208
	月利用人数	8	9	9	8	9	9	9	9	8	9	9	9	105
出張保育	申込日数			10	10	9	7	10	12	10	9	9	7	93
	延べ時間数			18.25	13.50	23.00	18.00	29.00	48.75	25.50	17.63	8.63	10.00	212.26
布引第Ⅰこどもの家	月極人数	50	49	49	42	41	41	39	38	24	23	23	23	442
	月極人数	20	21	21	17	17	16	16	16	28	26	26	26	250
山上こどもの家	月極人数	37	37	37	32	32	30	31	31	31	30	29	29	386
	月極人数	36	35	34	26	27	27	25	25	26	26	27	27	341
八日市北第Ⅰこどもの家	月極人数	35	35	32	28	25	26	26	26	27	26	26	26	338
	月極人数	19	18	18	19	19	19	18	18	18	18	18	18	220
愛東南こどもの家	月極人数	21	21	21	20	20	20	20	20	21	22	22	22	250
	月極人数	38	38	38	27	26	26	25	25	25	25	24	24	341
ホームヘルプサービス	月利用人数	4	3	4	5	6	5	5	4	6	7	6	5	60
	延べ時間数	26.75	23.25	14.25	23.25	20.75	20.75	21.00	16.75	24.50	20.50	22.00	24.75	258.50
グループリビング	月利用人数	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	47

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 しみんふくしの家八日市

(単位:円)

科 目	金 額	
	小計	合計
(資金収支の部)		
I. 経常収入の部		
1. 会費、入金収入		
正会員会費収入	92,000	
		92,000
2. 事業収入		
小規模多機能型居宅介護事業収入	50,792,347	
ほっとタイム	13,934,621	
訪問介護事業収入	12,702,767	
グループホーム事業収入	43,565,174	
出張保育事業収入	382,026	
布引第Ⅰこどもの家事業収入	14,552,824	
布引第Ⅱこどもの家事業収入	11,531,245	
山上こどもの家事業収入	13,785,344	
市原こどもの家事業収入	8,908,736	
愛東南こどもの家事業収入	10,204,290	
湖東第三こどもの家事業収入	11,234,757	
北小第Ⅰこどもの家	11,622,303	
北小第Ⅱこどもの家	11,745,320	
ホームサービス事業収入	442,782	
グループリビング事業収入	2,289,096	
		217,693,632
3. 補助金等収入		
補助金収入	3,270,000	
		3,270,000
4. 雑収入		
受取利息	2,402	
雑収入	865,631	
		868,033
経常収入合計		221,923,665
II. 経常支出の部		
1. 事業費		
人件費		
給与手当	129,131,016	
通勤手当	3,778,358	
賞与	10,568,000	
退職金	418,000	
法定福利費	13,218,320	
福利厚生費	755,858	
		157,869,552
事業経費		
消耗器具備品費	5,173,858	
車両費	2,577,656	
水道光熱費	5,310,109	
給食費	6,221,720	
保健衛生費	2,754,410	
教育娯楽費	1,136,556	
旅費交通費	699,896	
研修費	333,100	
通信運搬費	1,834,718	
事務消耗品費	2,307,425	
広報費	1,122,000	

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 しみんふくしの家八日市

(単位:円)

科 目	金 額	
	小計	合計
会議費	356,684	
修繕費	929,811	
保守費	1,721,620	
賃借料	4,089,000	
保険料	1,567,157	
渉外費	74,306	
諸会費	175,700	
租税公課	852,311	
委託費	596,898	
雑費	1,866,584	
報酬	2,360,200	
雑損失	1,110,022	
		45,171,741
2. 管理費		
役員報酬	800,000	
法人税、住民税及び事業税	72,200	
		872,200
經常支出合計		203,913,493
經常収支差額		18,010,172
Ⅲ. その他資金収入の部		
1. その他収入		
預り保証金受入収入	900,000	
		900,000
その他資金収入合計		900,000
Ⅳ. その他資金支出の部		
1. 固定資産取得支出		
什器備品購入支出	1,584,000	
その他固定資産購入支出	2,182,000	
		3,766,000
その他資金支出合計		3,766,000
当期収支差額		15,144,172
前期繰越収支差額		51,901,737
次期繰越収支差額(次期繰越資金)		67,045,909
(正味財産増減の部)		
Ⅴ. 正味財産増加の部		
1. 資産増加額		
当期収支差額	15,144,172	
什器備品購入額	1,584,000	
その他固定資産購入額	2,182,000	
		18,910,172
増加額合計		18,910,172
Ⅵ. 正味財産減少の部		
1. 資産減少額		
建物減価償却費	3,093,155	
建物附属設備減価償却費	2,315,813	
什器備品減価償却費	1,308,708	
構築物減価償却費	172,289	
その他固定資産減価償却費	826,439	
		7,716,404
2. 負債増加額		
預り保証金増加額	900,000	
		900,000
減少額合計		8,616,404
当期正味財産増加額		10,293,768
前期繰越正味財産額		134,920,458
期末正味財産合計額		145,214,226

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 しみんふくしの家八日市

(単位:円)

科 目	金 額	
	小計	合計
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金	1,706,625	
普通預金		
滋賀銀行	31,508,674	
湖東信用金庫	5,433,181	
ゆうちょ銀行	49,576	
定期預金		
京都銀行	10,007,508	
近畿労働金庫	10,004,238	
未収金		
介護報酬他事業収入	21,490,905	
前払金		
社労士報酬	93,500	
立替金		
各事業所経費立替金	1,454,581	
流動資産合計		81,748,788
2. 固定資産		
土地	22,757,830	
建物	68,588,431	
建物附属設備	43,742,762	
構築物	5,009,943	
機械及び装置	1,033,182	
車両運搬具	2,503,088	
什器備品	17,544,233	
ソフトウェア	2,119,387	
一括償却資産	560,708	
減価償却累計額	△ 84,096,117	
電話加入権	263,400	
その他の固定資産		
車両リサイクル預託金	41,470	
固定資産合計		80,068,317
資産合計		161,817,105
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
退職金、社会保険料、他	1,244,743	
未払給与		
3月分職員給与	10,606,448	
前受金		
4月分保育料	211,000	
預り金		
源泉所得税	166,097	
住民税	198,000	
社会保険料	802,163	
雇用保険料	318,328	
東近江市地域勤労者互助会会費	3,900	
仮受金		
グループホーム生活費	1,080,000	
未払法人税等		
法人県民税・法人市民税	72,200	
流動負債合計		14,702,879
2. 固定負債		
長期借入金		
預り保証金		
グループリビング保証金	1,900,000	
固定負債合計		1,900,000
負債合計		16,602,879
正味財産		145,214,226

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 しみんふくしの家八日市

(単位:円)

科 目	金 額	
	小計	合計
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金	1,706,625	
普通預金	36,991,431	
定期預金	20,011,746	
未収金	21,490,905	
前払金	93,500	
立替金	1,454,581	
流動資産合計		81,748,788
2. 固定資産		
土地	22,757,830	
建物	68,588,431	
建物附属設備	43,742,762	
構築物	5,009,943	
機械及び装置	1,033,182	
車両運搬具	2,503,088	
什器備品	17,544,233	
ソフトウェア	2,119,387	
一括償却資産	560,708	
減価償却累計額	△ 84,096,117	
電話加入権	263,400	
その他の固定資産	41,470	
固定資産合計		80,068,317
資産合計		161,817,105
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,244,743	
未払給与	10,606,448	
前受金	211,000	
預り金	1,488,488	
仮受金	1,080,000	
未払法人税等	72,200	
流動負債合計		14,702,879
2. 固定負債		
長期借入金		
預り保証金	1,900,000	
固定負債合計		1,900,000
負債合計		16,602,879
III. 正味財産の部		
前期繰越正味財産		134,920,458
当期正味財産増加額		10,293,768
正味財産合計		145,214,226
負債及び正味財産合計		161,817,105